

特別展

華 花

— 四季の花と中国陶磁史 —

*Hana Hana
The Magnificent Flowers :
the Four-Seasonal Flowers
and
the Chinese Ceramic History*

2021年

10.9 土

12.12 日

会場 本館 1階 第1・第2展示室

開館時間 9:30 - 16:30

(入館は16:00までただし、10月9日(土)は開会式のため観覧は11:00から)

休館日 毎週月曜日

観覧料 一般900円、高校・大学生700円、中学生以下無料

※上記料金で本館・南館・西館常設展もご覧いただけます。

各種割引制度については公式WEBページでご確認またはお問い合わせください。

主催 愛知県陶磁美術館、朝日新聞社

後援 愛知県教育委員会、愛知高速交通株式会社(リニモ)

◎当館では、新型コロナウイルス感染症予防対策を実施しています。
今後の状況等により、事業内容が変更になる場合があります。



文化庁



令和3年度 地域中への文化遺産を活用した展覧会支援事業



愛知県陶磁美術館
セラミウム AICHI PREFECTURAL CERAMIC MUSEUM

五彩牡丹蓮花文壺(部分) 明代 漳州窯 東京国立博物館
Image:TNM Image Archives

悠久の歴史を有する中国のやきものには、花の美しさを多彩に表現した作品があります。「中華の美しい花」という意味を込めた本展では、四季を彩る「牡丹」「蓮」「菊」「梅」に焦点を当て、南北朝時代から清時代にみられる「三彩」「青磁」「青花」「五彩」など多種多様な作品から、花の色彩と技法について概観します。「百花王(牡丹)」「花中君子(蓮)」「隱逸花(菊)」「一枝春(梅)」など、作品にみられる花の象徴する意味、色や状態、呼称等について、中国古典や漢詩の世界観や花の鑑賞史から捉えることで、魅力的な花物語を紹介します。



1. 白地黒刺花牡丹文梅瓶【重要美術品】 宋時代 磁州窯 五島美術館
2. 青花釉裏紅纏枝牡丹文双耳壺【重要美術品】 清時代(雍正年間) 景德鎮窯 出光美術館
3. 青磁劃花蓮花文盤 南朝時代 東京国立博物館 Image:TNM Image Archives
4. 青白磁蓮実形杯・托 北宋時代 景德鎮窯 静嘉堂文庫美術館/DNP artcom
5. 青磁貼花纏枝菊花文瓶 南宋時代 龍泉窯 MOA美術館
6. 五彩菊花文深鉢 清時代 景德鎮窯 東京国立博物館 Image:TNM Image Archives
7. 珐瑯彩梅樹文盤【重要文化財】 清時代(雍正年間) 東京国立博物館 Image:TNM Image Archives
8. 緑地素三彩梅樹文瓶 清時代(康熙年間) 早稲田大学會津八一記念博物館

特集 展示 「喫茶の碗の物語—中国陶磁への憧れ、そして…」
10月9日(土)~12月12日(日) 本館2階 第3展示室



鎌倉時代から室町、桃山、江戸という時代の中で、喫茶の碗に訪れた大きな展開を、天目と茶碗というそれぞれの動きからご覧頂きます。

大井戸茶碗 有楽井戸【重要美術品】
朝鮮時代 東京国立博物館 ※本作品のみ10月19日より展示
Image:TNM Image Archives

体験▶8Kで文化財「ふれる・まわせる 名茶碗」を併設
協力:独立行政法人国立文化財機構 文化財活用センター

同時開催

会期中のイベント

「やきもの謎解きゲーム」

10月10日(日)~12月12日(日)の土日祝
愛知県陶磁美術館敷地内

愛知県陶磁美術館
セラミウム AICHI PREFECTURAL CERAMIC MUSEUM

〒489-0965
愛知県瀬戸市南山口町234番地
TEL.0561-84-7474
FAX.0561-84-4932

公式WEBページ



関連イベント

担当学芸員による連続講座

事前申込不要

- ①「華*花 牡丹」 10月24日(日) 13:30-
- ②「華*花 蓮」 11月14日(日) 13:30-
- ③「華*花 菊」 11月28日(日) 13:30-
- ④「華*花 梅」 12月12日(日) 13:30-

※会場:本館地下 講堂、各回定員100名

担当学芸員による中国茶会

要事前申込 要参加料

茶室「陶翠庵」にてテーマに沿った中国茶会と講座、展覧会鑑賞

- ①「華*花茶会 牡丹」 10月22日(金) ①10:30-/②13:30-
- ②「華*花茶会 蓮」 11月12日(金) ③10:30-/④13:30-
- ③「華*花茶会 菊」 11月26日(金) ⑤10:30-/⑥13:30-
- ④「華*花茶会 梅」 12月10日(金) ⑦10:30-/⑧13:30-

※各回定員10名

担当学芸員によるギャラリートーク

事前申込不要 要観覧券

日時:10月16日(土)、10月30日(土)、11月6日(土)、11月20日(土)、
12月4日(土)、12月11日(土) 各回13:30- ※先着15名

各回1時間程度 担当学芸員:田畑潤

ワークショップ「掻き*花器」

要事前申込 要参加料

掻落し技法による花器作りといけばな体験【全3回】

- ①「花器作り」 10月10日(日) 10:30-15:30(昼食休憩あり)
- ②「特別鑑賞・掻落し」 10月17日(日) 10:30-15:30(昼食休憩あり)
- ③「いけばな」 12月5日(日) 13:30-15:30

講師:加藤清之氏(陶芸家)

※定員15名(全3回参加可能な方に限る)

●参加料、お申し込み方法、会場などの詳細は公式WEBページにてご案内します。

会期中開催

公益財団法人瀬戸市文化振興財団企画展

「文明開化とせとやき—近代前期の瀬戸窯と美濃窯—」

10月16日(土)~12月5日(日) 本館1階ギャラリー

次回展覧会のお知らせ

企画展

「昭和レトロモダン—洋食器とデザイン画」
2022年1月8日(土)~3月21日(月・祝)

瀬戸市内の美術館展覧会情報

瀬戸市美術館 TEL.0561-84-1093

◆特別企画展 令和2・3年度市町村立美術館活性化事業 第21回共同巡回展
「板橋区立美術館・豊島区所蔵 池袋モンパルナス—画家たちの交差点—」
10月2日(土)~11月14日(日)

瀬戸蔵ミュージアム TEL.0561-97-1190

◆企画展「瀬戸染付 山水画の世界」 8月14日(土)~11月7日(日)
◆企画展「本業の名工(仮)」 11月20日(土)~2022年2月20日(日)

瀬戸市新世紀工芸館 TEL.0561-97-1001

◆企画展「アーティスト・イン・レジデンス展 2021」 10月9日(土)~11月21日(日)

瀬戸染付工芸館 TEL.0561-89-6001

◆企画展「瀬戸の染付—郷・洞—里塚を中心に—」 9月22日(水)~12月27日(月)



●公共交通機関
リニモ「陶磁資料館南」駅
下車、徒歩600m
(リニモは地下鉄東山線「藤が丘」駅または愛知環状鉄道「八草」駅で乗り換え)、名鉄瀬戸線「尾張瀬戸」駅下車、「瀬戸駅前」のりば1から名鉄バス「菱野団地」経由「愛・地球博記念公園駅」行き「陶磁美術館」下車(土・日・祝のみ)。
●自家用車
駐車場無料・250台、大型バス9台収容

※新型コロナウイルス感染症の状況により、会期や事業内容等が変更になる場合があります。

割引引換券

100円割引

一般900円→800円 高大生700円→600円 中学生以下無料
本券1枚につき1名、上記割引料金でご観覧いただけます。他の割引とは併用できません

割引引換券

100円割引

一般900円→800円 高大生700円→600円 中学生以下無料
本券1枚につき1名、上記割引料金でご観覧いただけます。他の割引とは併用できません

割引引換券

100円割引

一般900円→800円 高大生700円→600円 中学生以下無料
本券1枚につき1名、上記割引料金でご観覧いただけます。他の割引とは併用できません